作業時の身体的負担を軽減 (海外製ユニークなツールさまざま)

ウエノ株式会社

ウエノでは、作業現場での無理な姿勢をなくす「笑顔あふれる作業環境」の提案を進めています。先の物流展で関心を集めた、オランダ製フィルムディスペンサー「XT Orange」=写真=をはじめとする欧米からの輸入商品を中心に、重作業や身体的負担を軽減するツールをTokyo Pack 2024に初出品します。

2つのローラーギア比で約30%プレストレッチし、均一の張力で荷物を保持する手動フィルムディスペンサーで、腰を曲げずに、前を向いて歩くようにラップを巻くため、疲労軽減、時短、腰痛対策に期待ができます。今回は、別売りの張力測定ツール「LoadSenz」も提案。作業負担の軽減だけでなく、パレット積荷の角にかかる張力を測定し標準化にも貢献します。

ヨーロッパでは、労働者の30%が腰痛を患っており、作業関連の研究が進んでいます。そのため、楽な姿勢で効率を上げ、重作業や腰痛など身体的負担を軽減するツールが多く展開されています。一方、国内でも労災の約6割を腰痛が占めており、対策は必須とも言えます。レベルセンサーで腰の高さに自動上昇・下降する「ACX10e」は、小型ハイアップリフトとしてパレット上の積み替え作業を軽減し腰痛対策に役立ちます。

カスタムリフター「Pronomic Lift&Drive」は、現場に合わせてユニット化されたモジュールと多彩なツール群(V字、コロコン、クランプ、特注ツール)を組み合わせ、ユニークなリフターにカスタマイズすることができます。狭所や無理な姿勢での重量作業を改善して、生産性を向上します。ステンレスモジュールも選択できます。

新製品の包装印刷向け比較検査ソフトウェア「APRON(エプロン)」は、従来ソフトでは面倒なフィルムとデータ間の自動変倍・自動位置合わせを搭載し、スキャン画像とPDF比較、テキスト原稿とAI画像OCRによるテキスト比較を備えています。



URL https://www.youtube.com/@u...s